

**V O Y A G E**  
**G R O U P**

**東証一部 3688**

**2016年9月期第1四半期 決算説明資料**

**2016年1月27日**

# アジェンダ

---

- |    |  |              |       |
|----|--|--------------|-------|
| 01 |  | 第1四半期連結決算の概要 | P 3   |
| 02 |  | 通期連結業績予想と進捗  | P 1 3 |
| 03 |  | 主要事業の概況      | P 1 6 |
| 04 |  | 今後の経営方針      | P 3 0 |
| 05 |  | 参考資料         | P 3 6 |

# アジェンダ

---

01		第1四半期連結決算の概要	P 3
02		通期連結業績予想と進捗	P 1 3
03		主要事業の概況	P 1 6
04		今後の経営方針	P 3 0
05		参考資料	P 3 6

# 2016年9月期 第1四半期 ハイライト

売上高	49.8億円	前年同四半期比	12.8%増
営業利益	5.9億円	前年同四半期比	3.7%減
(のれん償却前営業利益)	6.3億円	前年同四半期比	1.5%増 )

- ▶ 売上高は**過去最高**を更新。先行投資を行いつつも営業利益は前年同四半期並みに。
- ▶ 社外取締役として日本交通(株)会長の川鍋氏を増員し2名体制に。コーポレート・ガバナンス体制を一層強化。

## アドテクノロジー事業

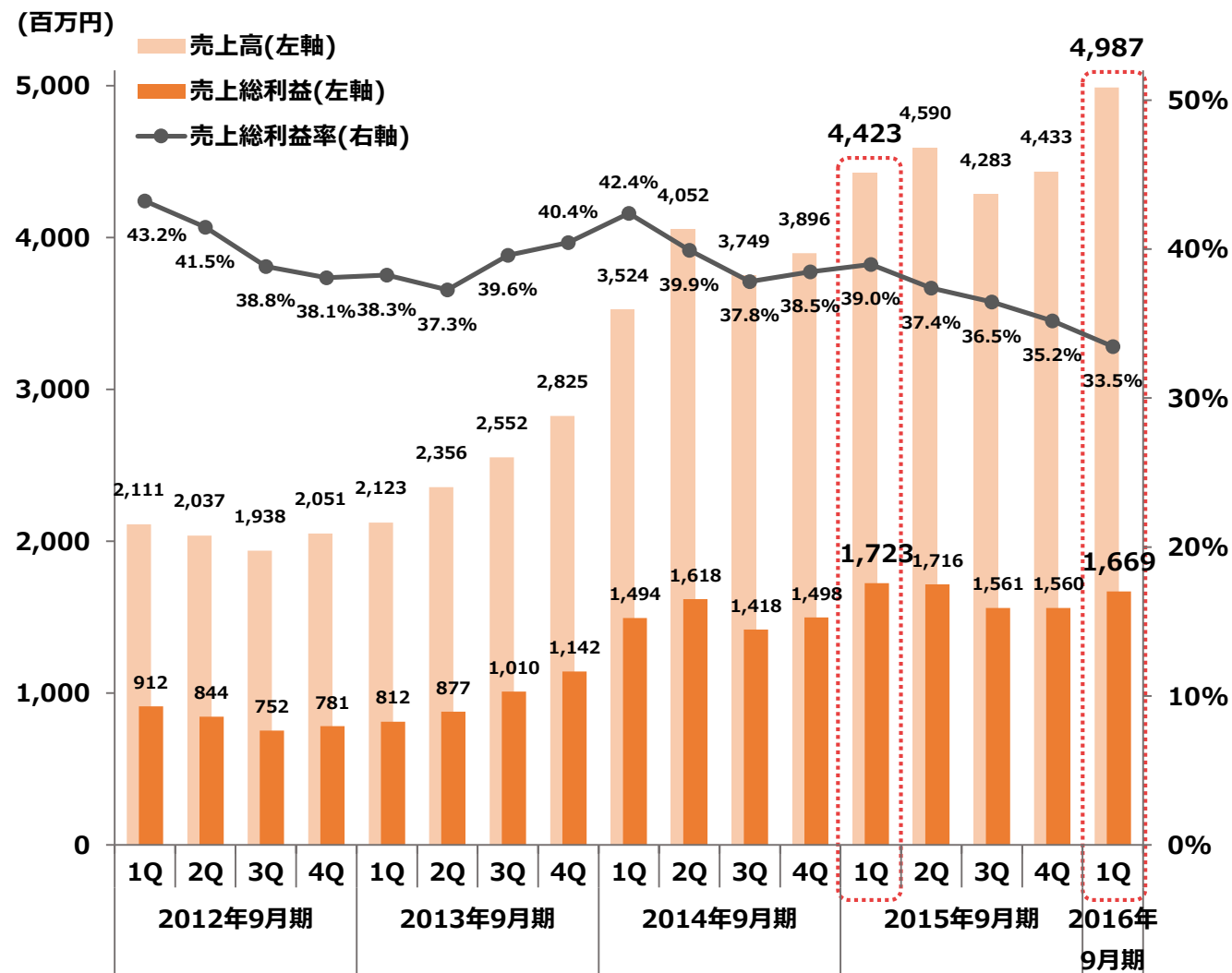
- ▶ 前年同四半期比で売上高**16.9%増**、営業利益**16.1%減**。売上高は**過去最高**を更新。
- ▶ デマンドサイド売上高が**初の10億円**を超え、アドテクノロジー事業において3分の1を上回る規模に。垂直統合が順調に進展。

## メディア事業

- ▶ メディア事業は前年同四半期比で売上高**3.2%増**、営業利益**20.2%増**。営業利益は**過去最高**を更新。
- ▶ FinTech領域を強化するための研究開発部署「**FinTech Lab**」を設立。PeXでのビットコイン交換を開始。

# 連結売上高・売上総利益 四半期推移

▶ 売上高は過去最高を更新。売上総利益率は緩やかに低下。



売上高

49.8億円

前年同四半期比

12.8%増

売上総利益

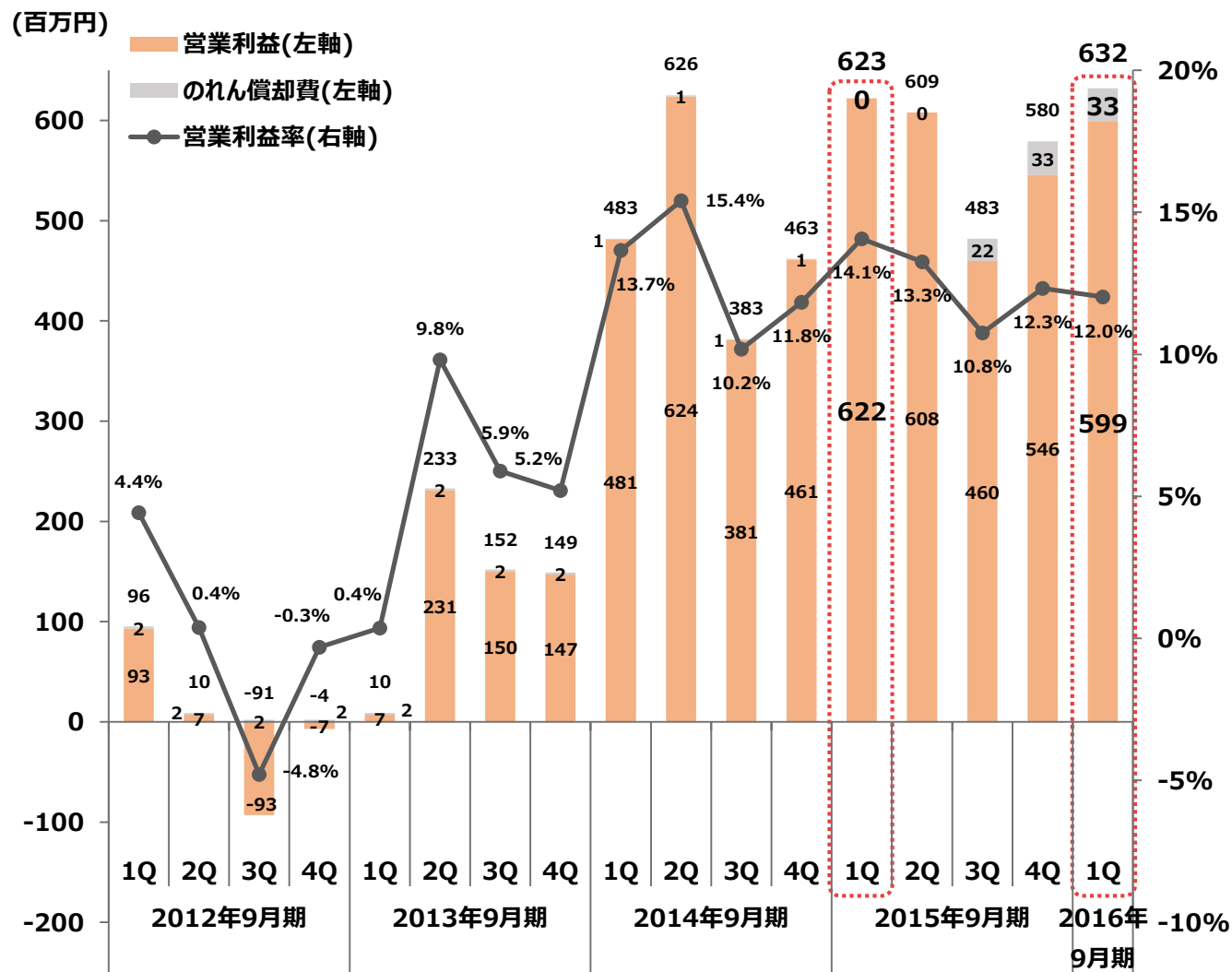
16.6億円

前年同四半期比

3.2%減

# 連結営業利益 四半期推移

▶ のれん償却前営業利益では、過去最高を更新。



のれん償却前営業利益

6.3億円

前年同四半期比

1.5%増

営業利益

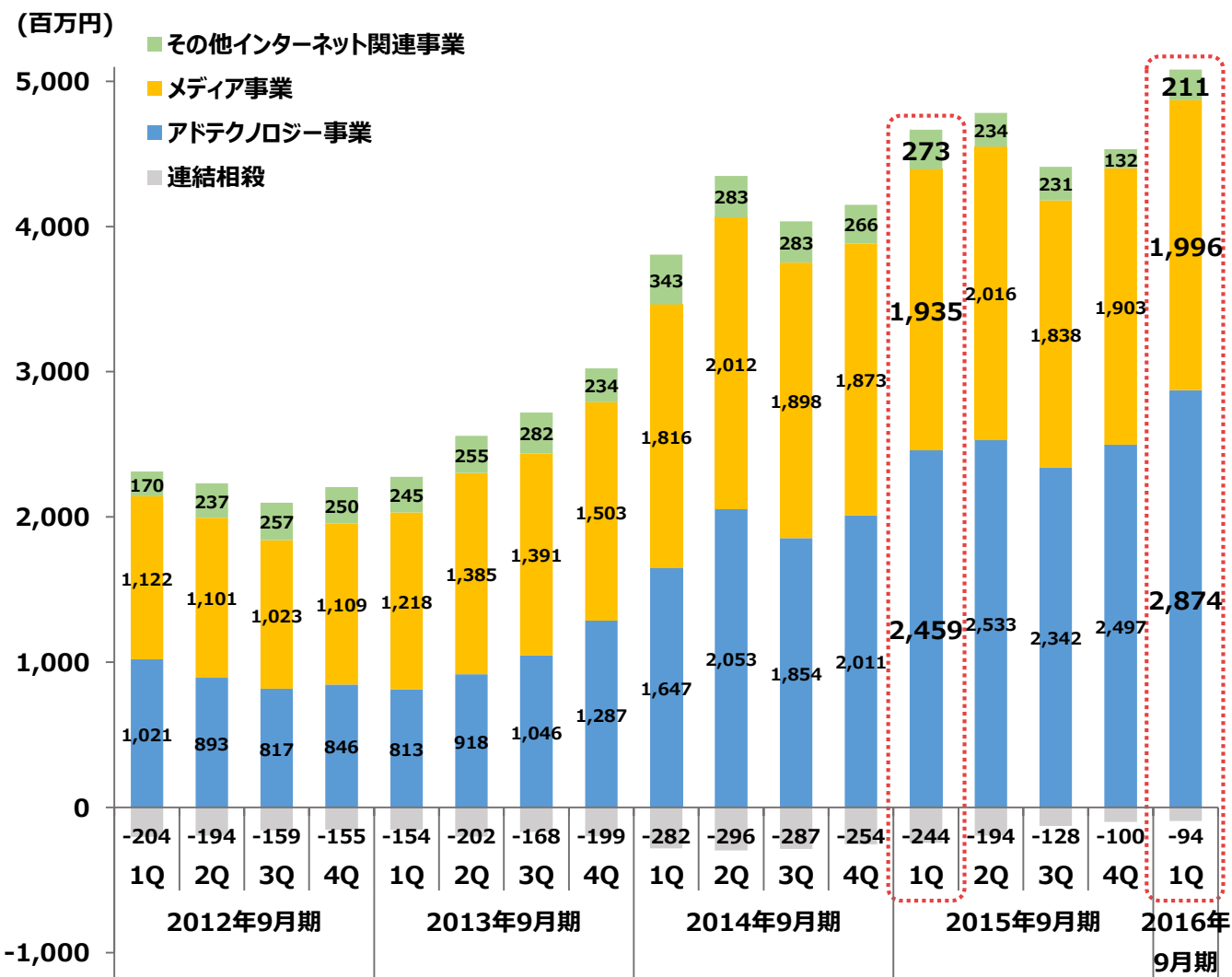
5.9億円

前年同四半期比

3.7%減

# セグメント別売上高 四半期推移

▶ 引き続きアドテクノロジー事業の成長が連結業績の伸びを牽引。メディア事業も順調。



■ アドテクノロジー事業  
売上高

28.7億円

前年同四半期比

16.9%増

■ メディア事業  
売上高

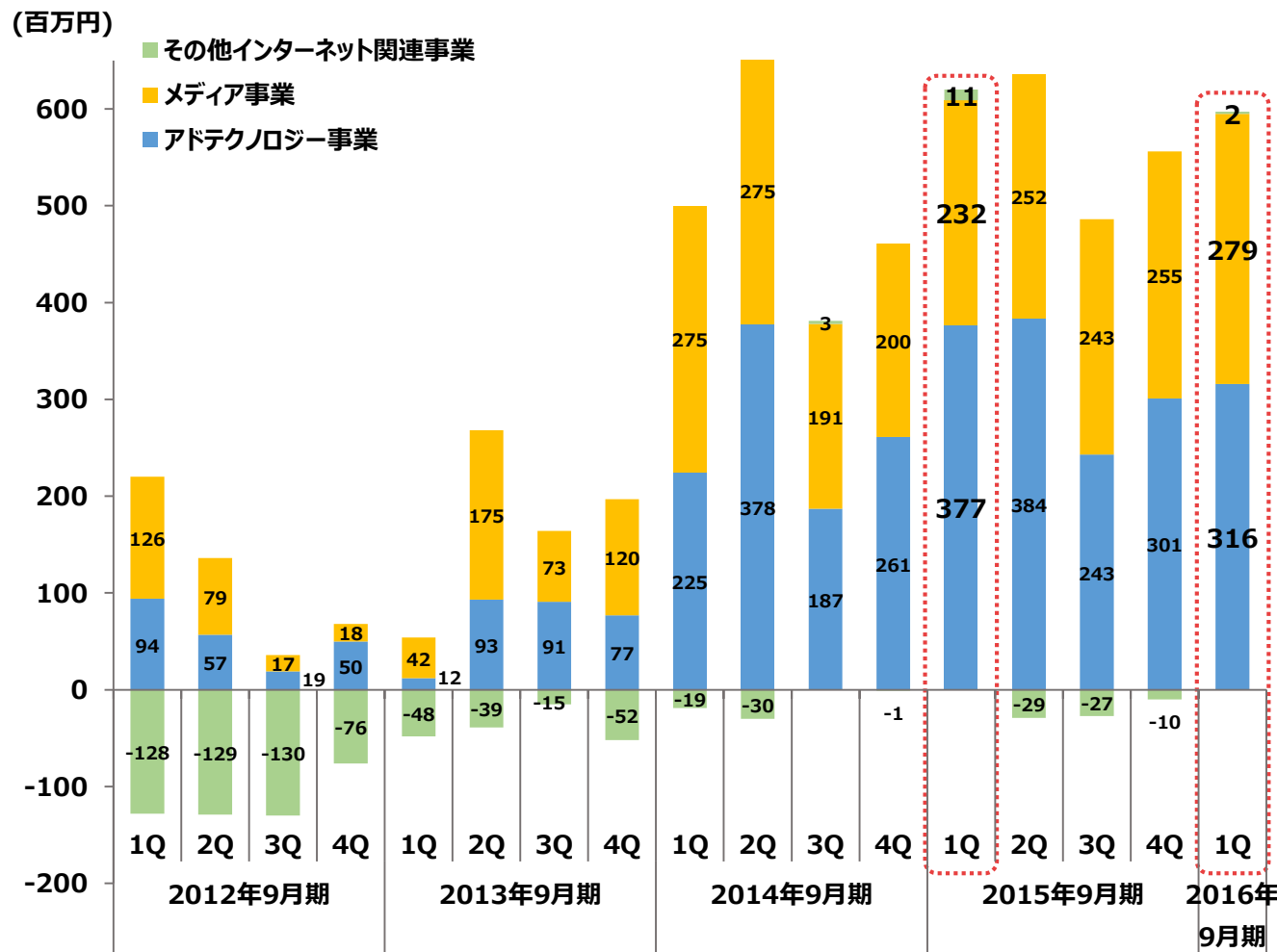
19.9億円

前年同四半期比

3.2%増

# セグメント別営業利益 四半期推移

- ▶ アドテクノロジー事業は、人員増・インフラ投資・のれん償却費などにより前年同四半期比で減益。  
メディア事業は前年同四半期比で20%増益し、過去最高を更新。



■ アドテクノロジー事業  
営業利益

3.1億円  
前年同四半期比

16.1%減

■ メディア事業  
営業利益

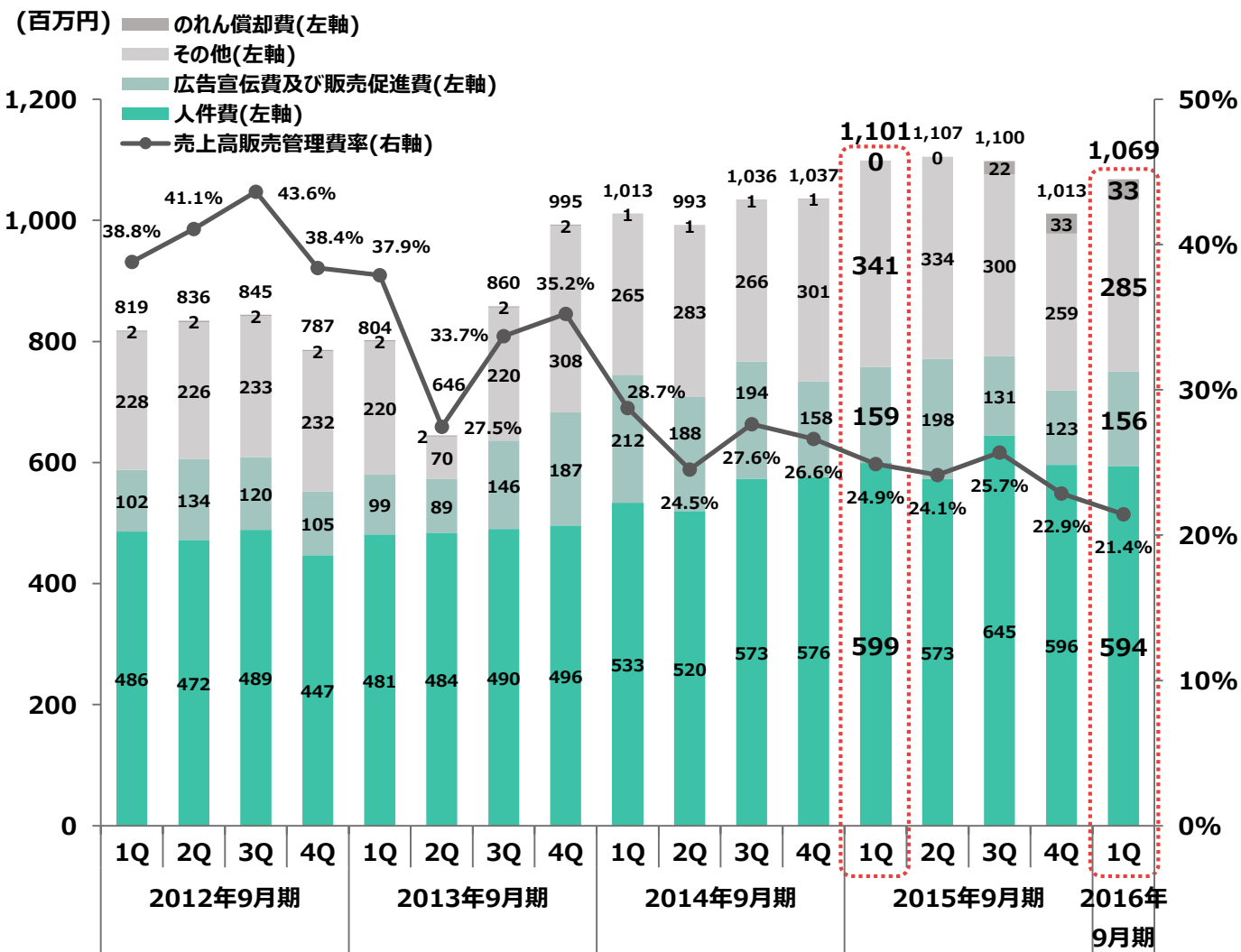
2.7億円  
前年同四半期比

20.2%増



# 連結販売管理費 四半期推移

▶ 全体として前年同四半期比ではほぼ変わらず。売上高販売管理費率は徐々に低下傾向。



販売管理費

10.6億円

前年同四半期比

2.9%減

売上高販売管理費率

21.4%

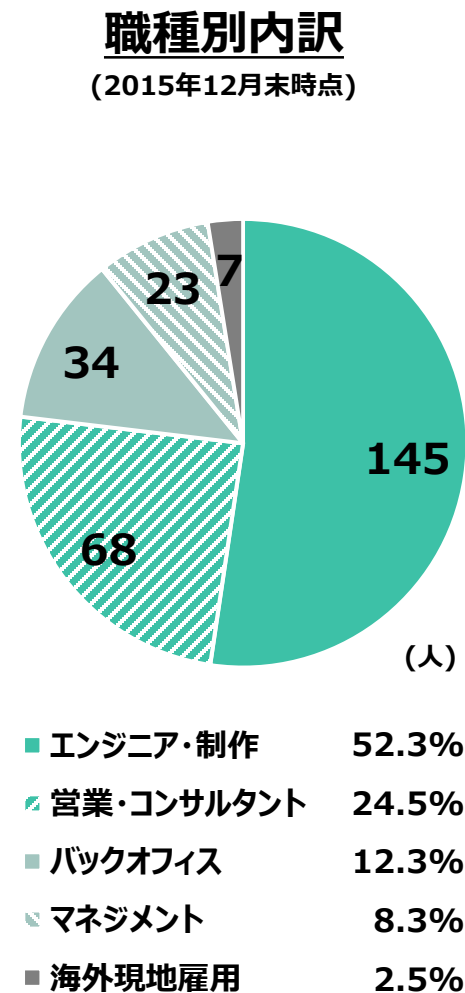
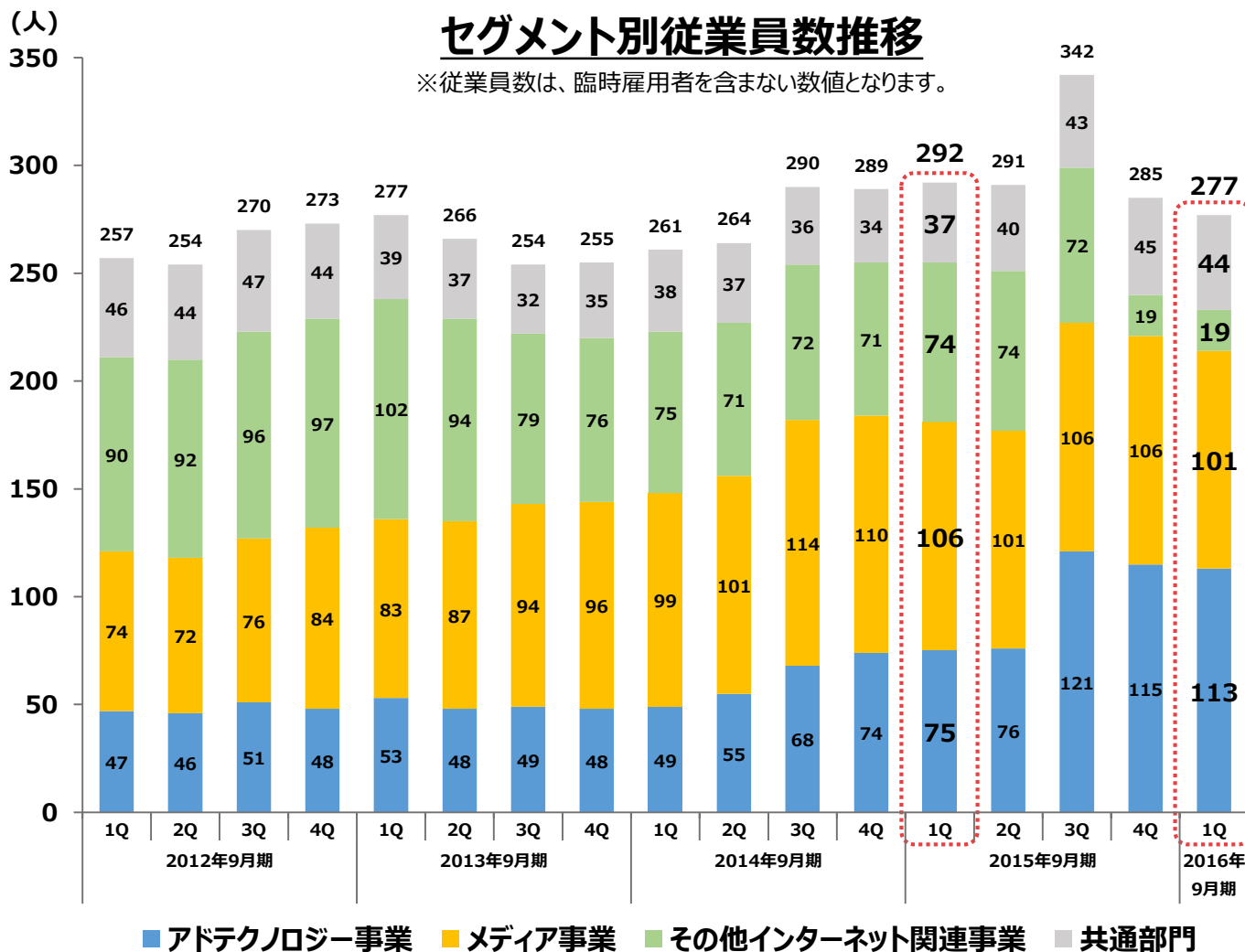
前年同四半期比

3.5pt減

※2013年9月期2Qのその他は、過去分の決算修正につき変則となっております。

# 連結従業員数

▶ 先行投資として採用強化中。2016年9月までに新卒・中途で40名を新規採用予定。



# 四半期連結損益計算書

(百万円)	2016年9月期1Q 2015年10月～12月	2015年9月期1Q 2014年10月～12月	前年同四半期比	コメント
売上高	4,987	4,423	+12.8%	
売上総利益	1,669	1,723	-3.2%	
売上総利益率	33.5%	39.0%	-5.5pt	※1
販売費及び一般管理費	1,069	1,101	-2.9%	のれん償却を含む持分法適用関連会社の損益取り込み等、営業外費用36百万円の計上。
営業利益	599	622	-3.7%	
営業利益率	12.0%	14.1%	-2.1pt	※2
(のれん償却前営業利益)	632	623	+1.5%	投資有価証券売却益等、特別利益21百万円の計上。
(のれん償却前営業利益率)	12.7%	14.1%	-1.4pt	※3
経常利益	※1 567	657	-13.7%	法人税や少数株主損益等183百万円の計上。
税金等調整前四半期純利益	※2 578	654	-11.6%	
親会社株主に帰属する四半期純利益	※3 394	410	-3.8%	

# 四半期連結貸借対照表

(百万円)	2016年9月期1Q 2015年12月末	2015年9月期 2015年9月末	前期末差	主な増減要因
流動資産	7,473	7,803	-331	—
うち現金及び預金	3,454	4,214	-761	利益計上による増加と、法人税支払いや出資、配当及び自己株式取得による減少。
固定資産	4,987	4,867	120	ゴールドスポットメディア社等への出資による関係会社株式の増加。
総資産	12,461	12,670	-210	—
流動負債	5,412	5,478	-67	買掛金の増加と、未払法人税等の減少。
うちポイント引当金	2,734	2,690	44	—
固定負債	863	918	-55	長期借入金返済による減少。
純資産	6,185	6,274	-89	親会社株主に帰属する四半期純利益計上による増加と、配当及び自己株式取得による減少。
負債及び純資産	12,461	12,670	-210	—

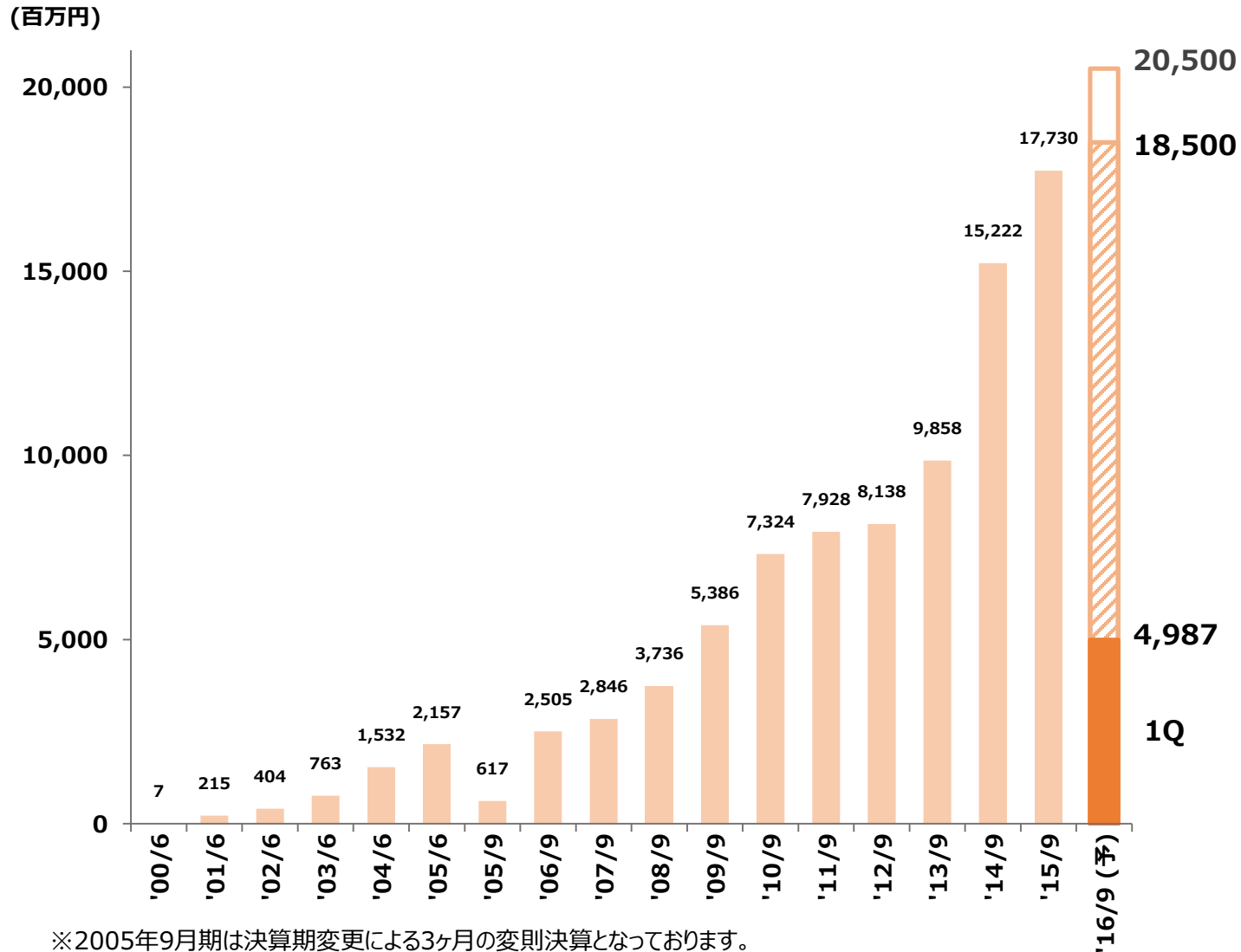
# アジェンダ

---

- |    |  |                    |              |
|----|--|--------------------|--------------|
| 01 |  | 第1四半期連結決算の概要       | P 3          |
| 02 |  | <b>通期連結業績予想と進捗</b> | <b>P 1 3</b> |
| 03 |  | 主要事業の概況            | P 1 6        |
| 04 |  | 今後の経営方針            | P 3 0        |
| 05 |  | 参考資料               | P 3 6        |

# 2016年9月期 連結売上高予想

▶ 通期業績予想に対し順調に進捗。



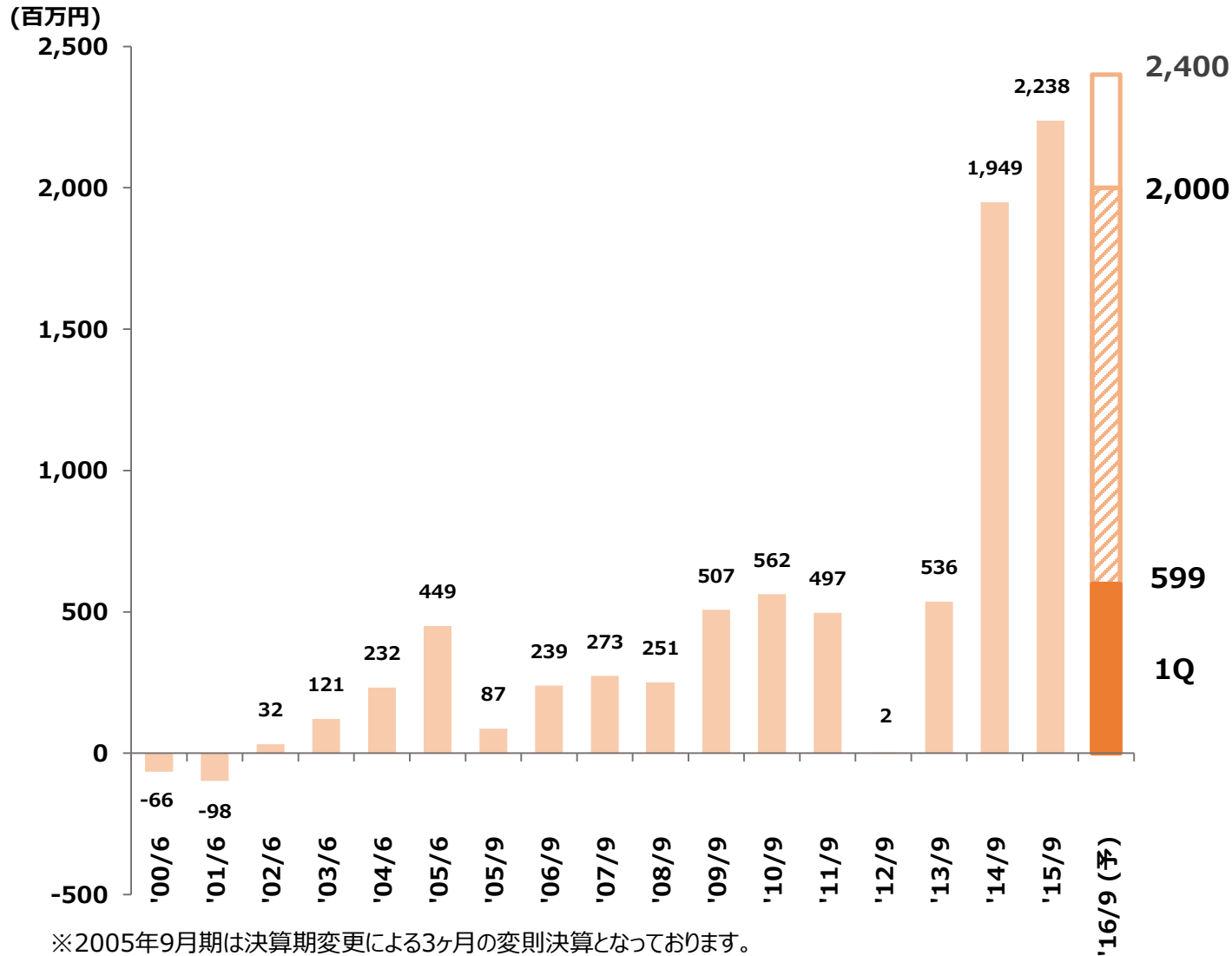
通期売上高予想  
**185億円**  
 ~ **205億円**

1Q進捗率  
**24.3%**  
 ~ **27.0%**

※2005年9月期は決算期変更による3ヶ月の変則決算となっております。

# 2016年9月期 連結営業利益予想

▶ 通期業績予想に対し順調に進捗。



通期営業利益予想

20億円

～24億円

1Q進捗率

25.0%

～30.0%

※2005年9月期は決算期変更による3ヶ月の変則決算となっております。

# アジェンダ

---

- 01 | 第1四半期連結決算の概要 P 3
- 02 | 通期連結業績予想と進捗 P 1 3
- 03 | 主要事業の概況 P 1 6**
- 04 | 今後の経営方針 P 3 0
- 05 | 参考資料 P 3 6



# 事業構成

▶ アドテクノロジー事業とメディア事業を中心に事業展開。

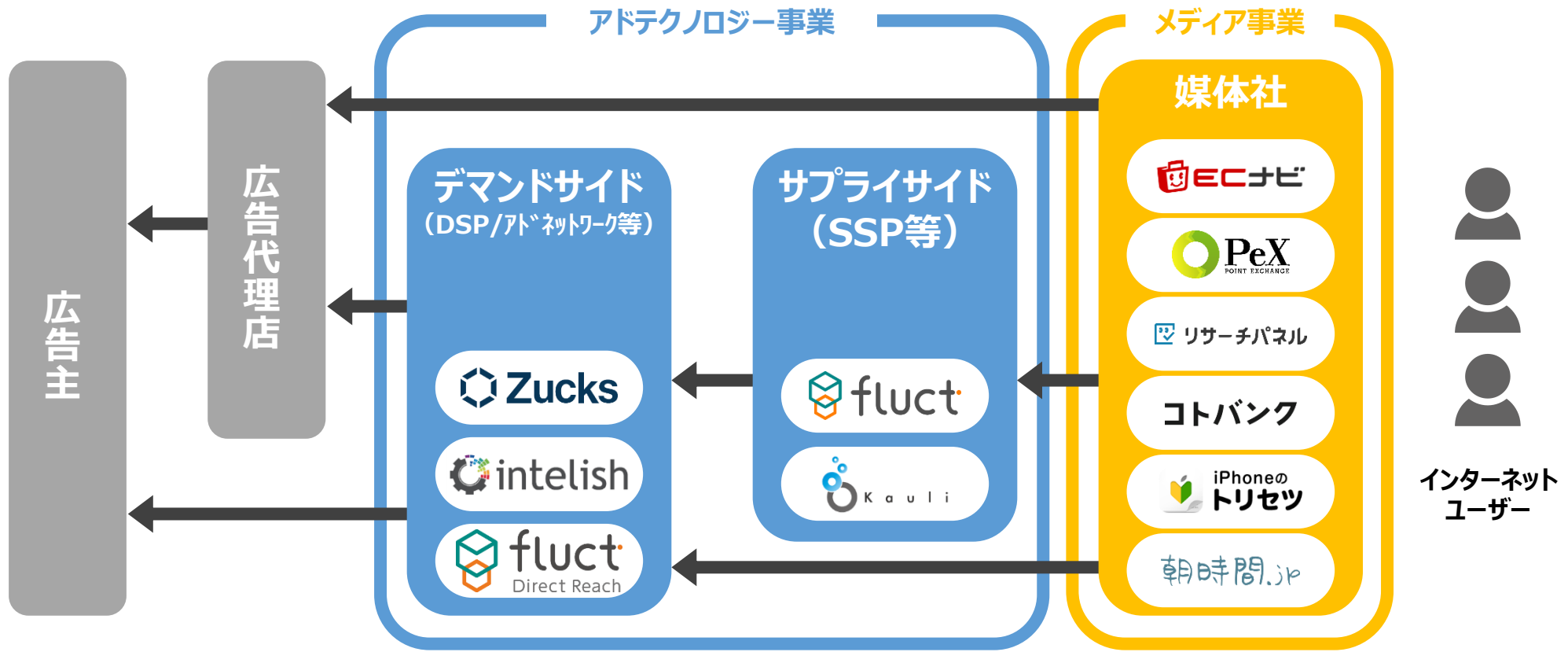


※1 : 2015年12月末現在での「SSP fluct」及び「Zucksアドネットワーク」の合算値となります。

※2 : 2015年12月末現在での「ECナビ」、「PeX」及び「リサーチパネル」の合算値となります。

# 主要事業のビジネスモデル

- ▶ 主に女性をターゲットにしたメディアを複数運営するメディア事業と、当社含む複数の媒体社に対し SSP・アドネットワーク等を提供するアドテクノロジー事業を展開。



← 広告枠販売の流れ

**アドテクノロジー事業**

# アドテクノロジー事業の強み

- ▶ メディア事業での自社媒体運営で培ったノウハウを自社のプロダクトやサービスの開発へ活用。  
また媒体社に最適なソリューションをワンストップで提供できる商品ラインナップとコンサル体制。

## 取り扱いプロダクト/サービス

スマホ向け  
アドネットワーク



PMP  
(プライベートマーケットプレイス)



ネイティブ広告



動画・リッチ  
メディア広告



SSP/アドエクスチェンジ



提案/  
コンサル

パートナー  
媒体社

事業課題のシェア

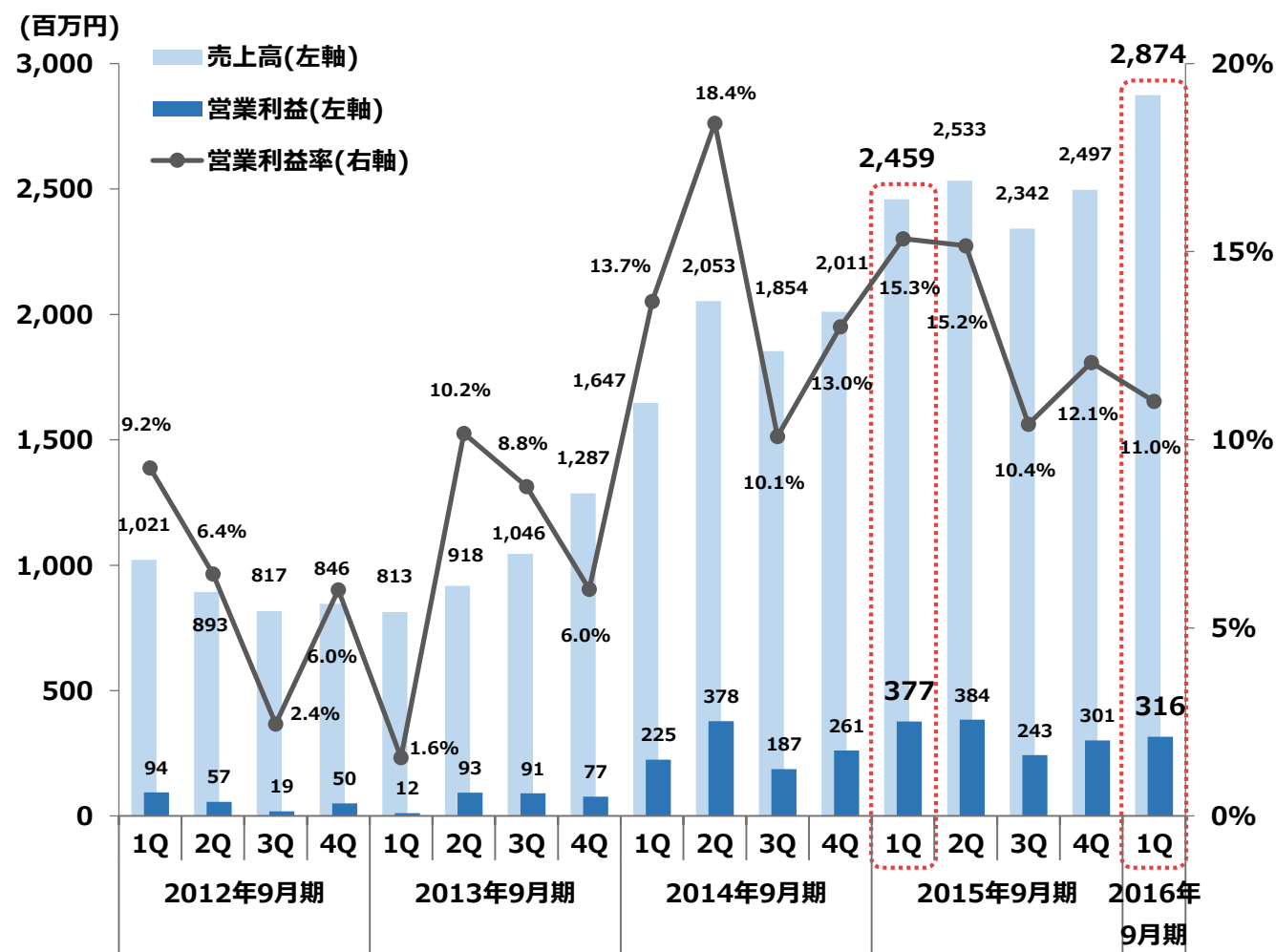
ノウハウのシェア

自社媒体運営による広告収益最大化の経験やノウハウの蓄積

# アドテクノロジー事業業績 四半期推移

▶ 売上高は順調に伸び、過去最高を更新。

人員増・インフラ投資・のれん償却費などにより、営業利益は前年同四半期比で減益。



売上高

28.7億円

前年同四半期比

16.9%増

営業利益

3.1億円

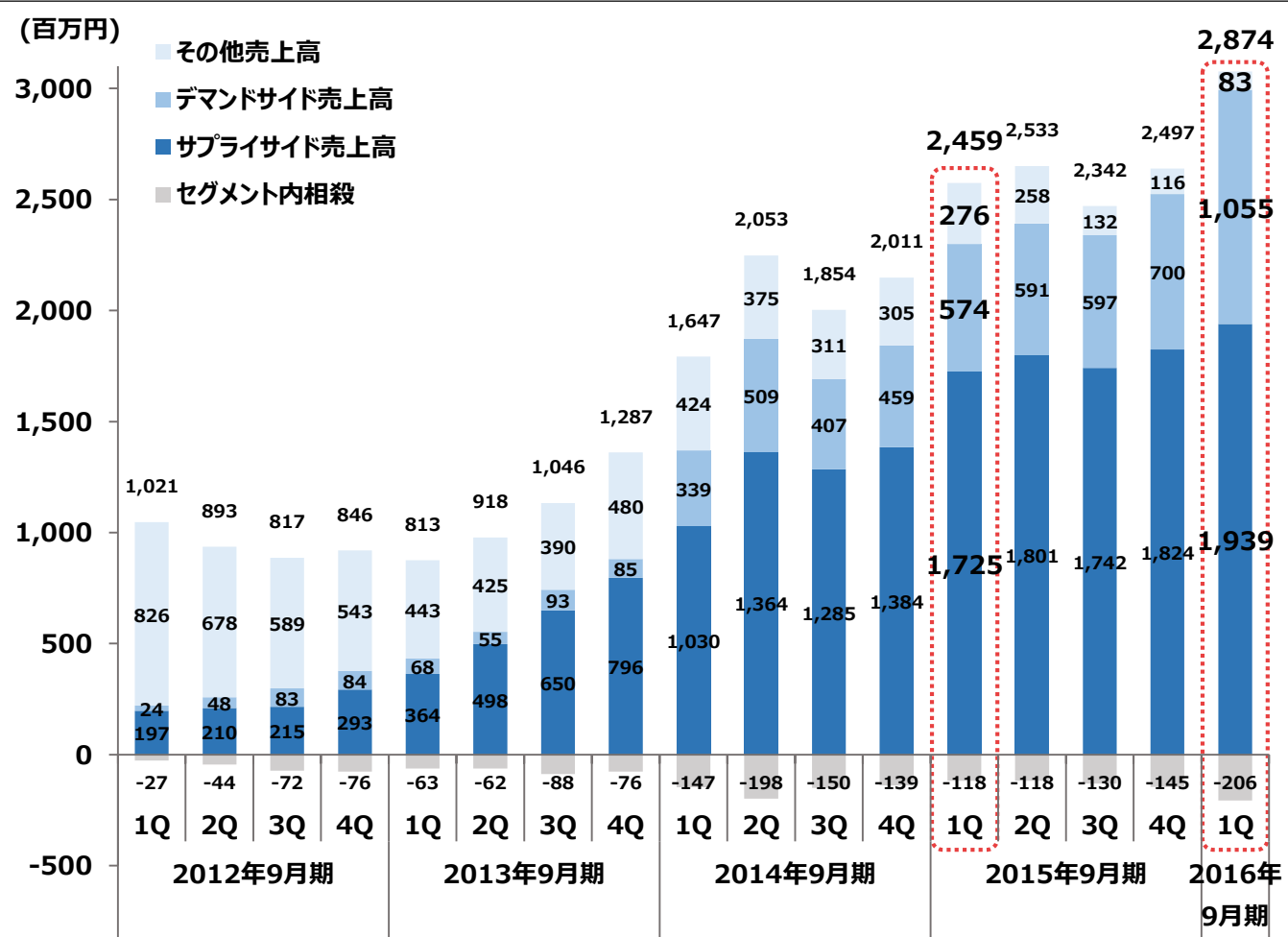
前年同四半期比

16.1%減

# アドテクノロジー事業売上高内訳 四半期推移

▶ サプライサイド・デマンドサイドともに売上高の過去最高を更新。

特にデマンドサイドは「Zucks」が牽引し、前年同四半期比で大きく増収。



■ サプライサイド売上高

19.3億円

前年同四半期比

12.4%増

■ デマンドサイド売上高

10.5億円

前年同四半期比

83.8%増

※サプライサイド売上高：「SSP fluct」及び「Kauli SSP」等の合算値となります。

※デマンドサイド売上高：「Zucksアドネットワーク」、「Zucksアフィリエイト」、「Kauli Direct Reach」及び「fluct Direct Reach」等の合算値となります。

# fluct社より「fluct Direct Reach」をリリース

▶ 連結子会社化したKauli社の広告配信機能を「fluct」へ転用し、垂直統合をさらに推進。

広告主・代理店の  
メリット

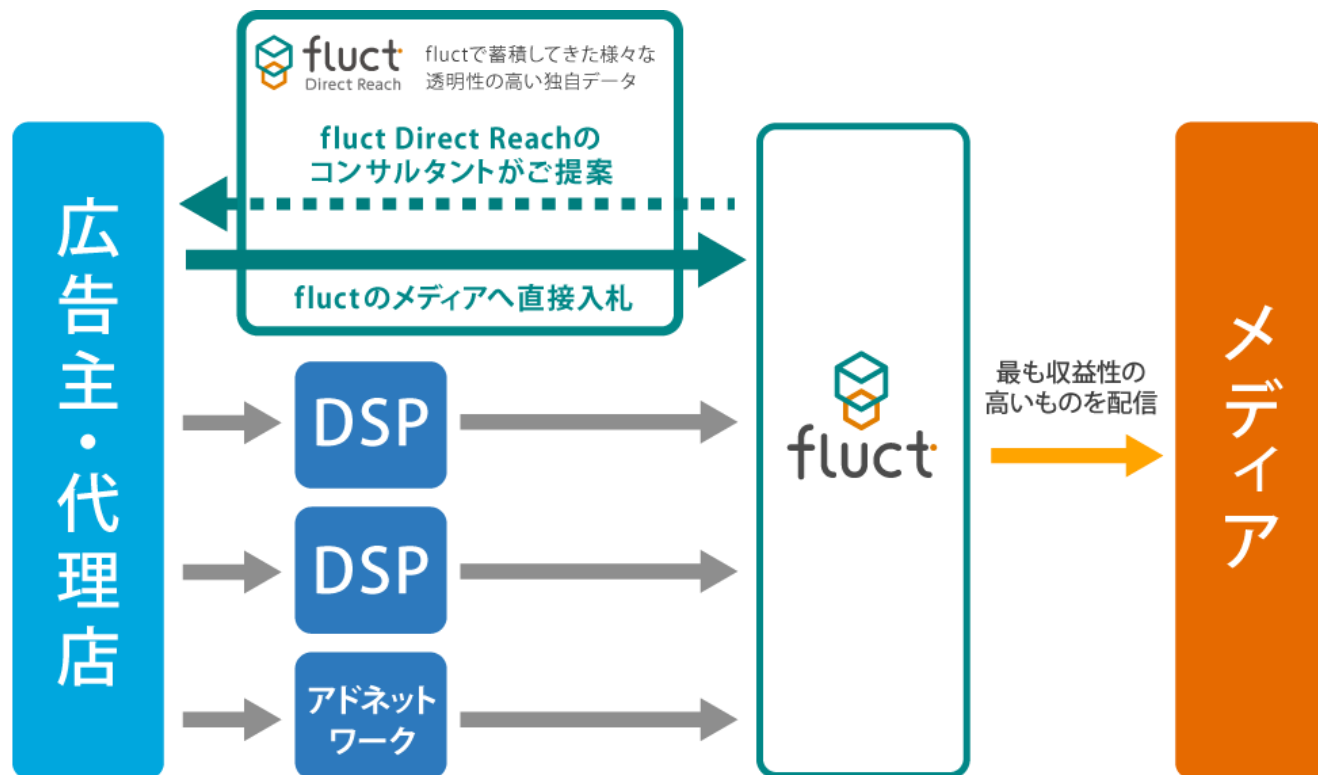
「fluct」への直接買い付け及び「fluct」の持つ透明性の高いデータの活用による、  
広告配信効果の最大化。

メディアのメリット

広告枠の直接販売及び最適なターゲティングの実現による、広告収益の最大化。



<http://fluct.jp/directreach/>



# メディア事業



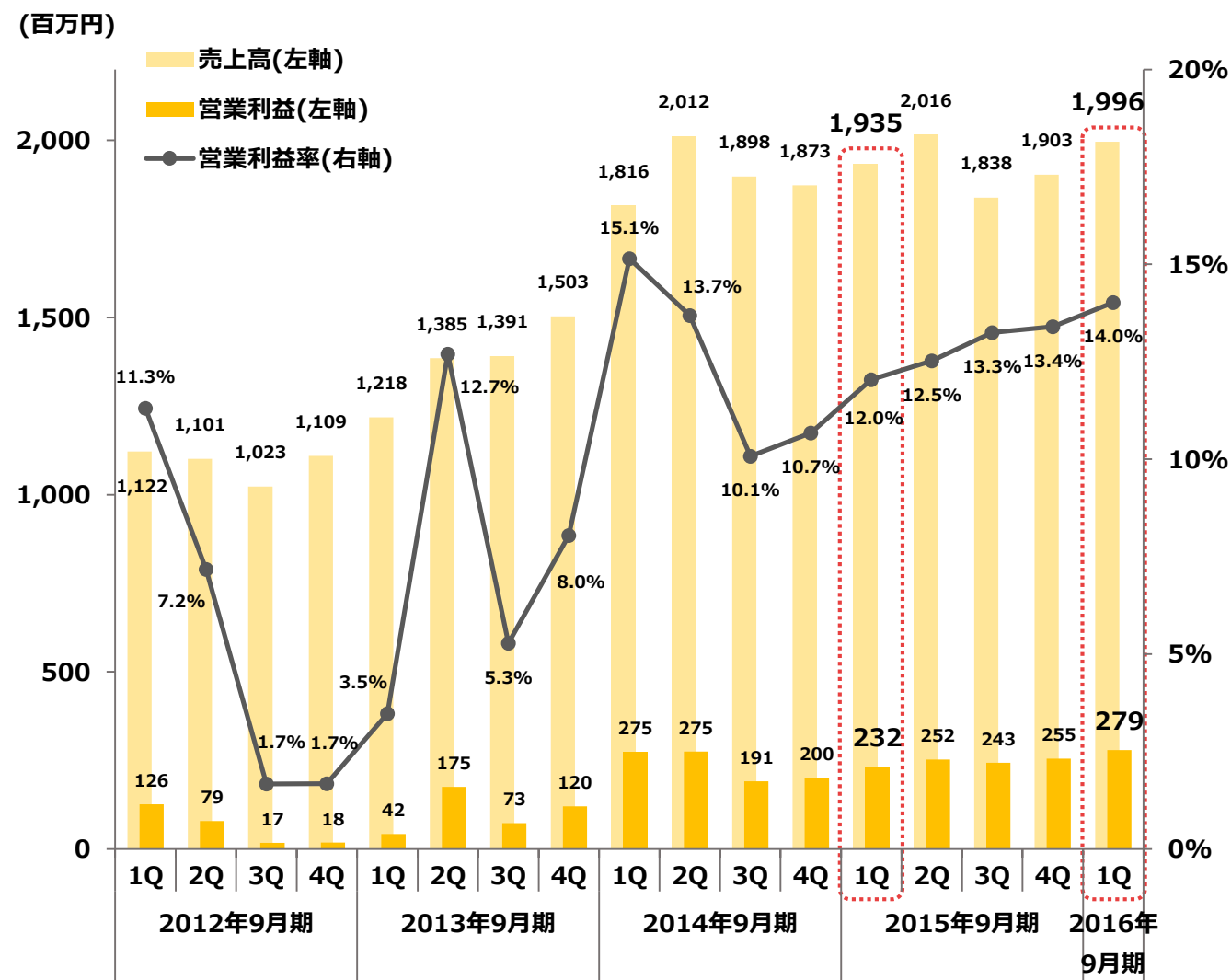
# メディア事業の強み

- ▶ 独自のマーケティングプラットフォームを活用して、継続的に新規ユーザーを獲得し、ショッピング志向の強い優良なユーザーを囲み、LTV(ライフタイムバリュー)の最大化を実現。



# メディア事業業績 四半期推移

▶ 粗利率の高い自社メディア事業の成長により、営業利益は過去最高を更新。



売上高

19.9億円

前年同四半期比

3.2%増

営業利益

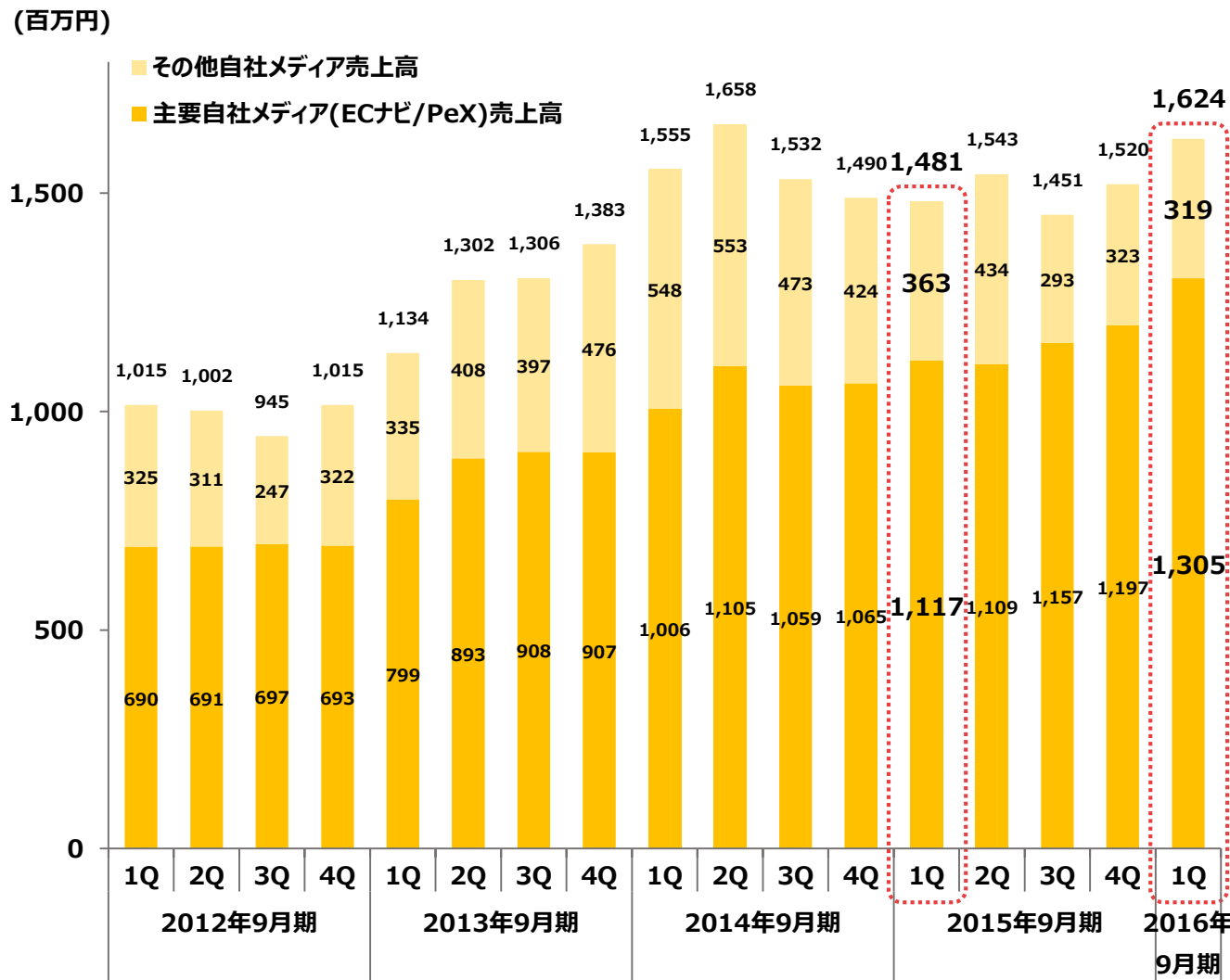
2.7億円

前年同四半期比

20.2%増

# 自社メディア売上高 四半期推移

▶ ECナビ及びPeXの売上高は前年同四半期比で16.7%増と過去最高を更新。



自社メディア売上高

16.2億円

前年同四半期比

9.6%増

主要自社メディア  
(ECナビ/PeX)売上高

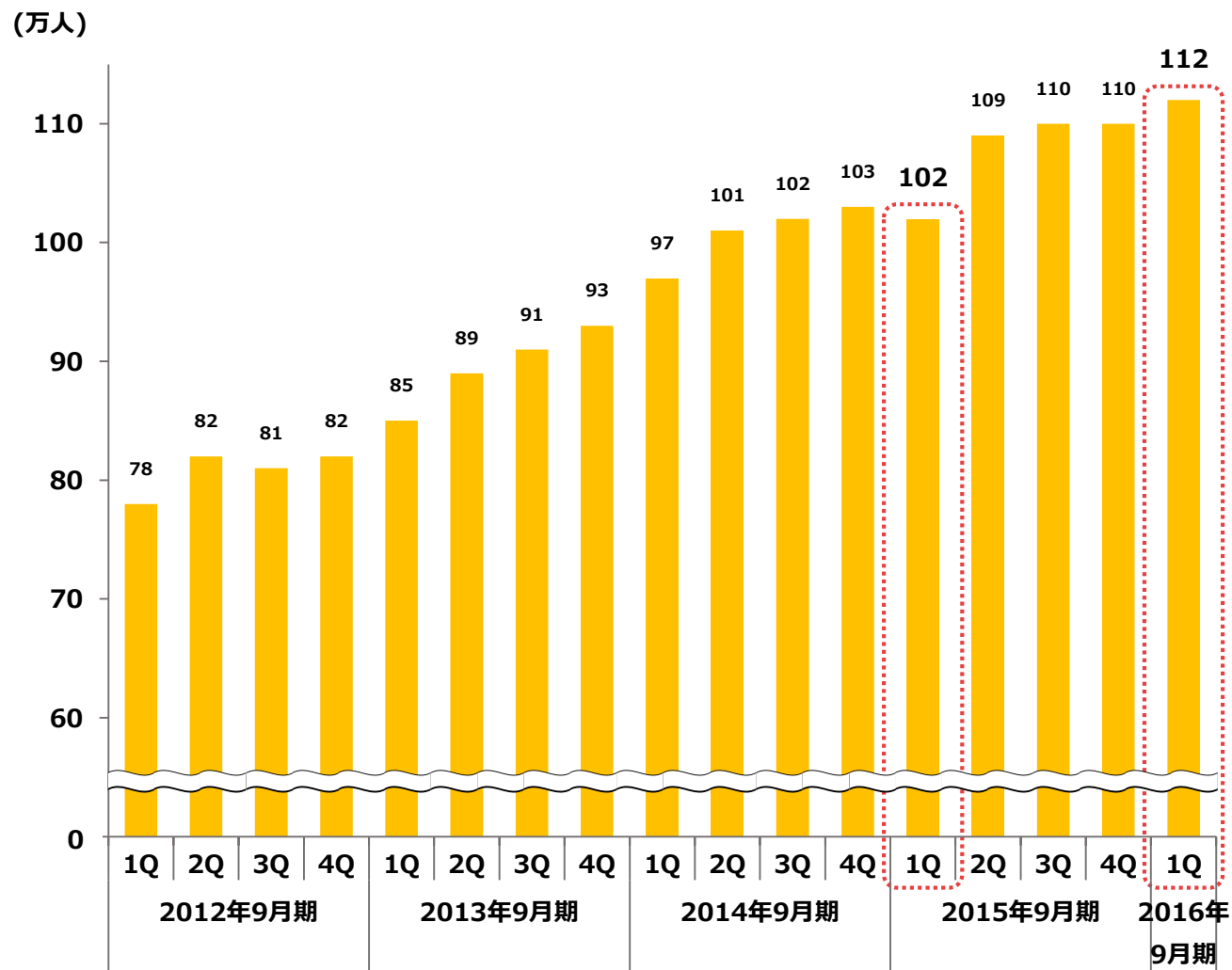
13.0億円

前年同四半期比

16.7%増

# 主要自社メディア(ECナビ/PeX) QAU※ 四半期推移

▶ QAUは安定的に拡大中。



主要自社メディア  
(ECナビ/PeX)QAU

112万人

前年同四半期比

9.5%増

※主要自社メディアQAU (Quarterly Active User) :  
3か月に1回以上、売上にひもづくポイントを獲得したユーザー数の合計で、ECナビとPeXの単純合算値となります。

# FinTech領域への取り組みを強化

▶ FinTech領域を研究開発する「FinTech Lab」を設立。まずPeXでのビットコイン交換を開始。

## FinTech関連個人向けサービス



### 「レントク」(アプリ)

- ポイントが貯まる家計簿アプリ
- iOS、Android対応
- マーケティングアプリケーションズ社との共同事業



### 「ポケットIR」(アプリ)

- 上場企業の決算情報やニュースを閲覧する情報アプリ
- iOS対応



## FinTech関連企業向けソリューション



### 「ギフピー」(PC、スマホ)

- 各種デジタルギフト券への交換が可能なデジタルギフトサービス

## デジタルギフト オンデマンドサービス



### 「デジタルギフトオンデマンド」(API提供)

- デジタルギフト券へのリアルタイム交換機能をAPI提供するサービス

## FinTech関連投資先

NEW

### IT Realize

- アイ・ティ・リアライズ株式会社
- 金融アプリケーション事業

### Ubiregi

- 株式会社ユビレジ
- iPad用POSレジアプリ事業

NEW



### 「PeX」(PC、スマホ)

- 様々なオンラインサービスで貯めたポイントを、現金・マイルージ・ギフト券・各種ポイント等に交換することのできるポイント交換プラットフォーム
- 貯めたポイントをビットコインへ交換可能に

# アジェンダ

---

- 01 | 第1四半期連結決算の概要 P 3
- 02 | 通期連結業績予想と進捗 P 1 3
- 03 | 主要事業の概況 P 1 6
- 04 | 今後の経営方針 P 3 0**
- 05 | 参考資料 P 3 6

# 2016年9月期 経営方針

▶ 中長期での成長のためにM&Aを含め積極的に投資を行っていく。



# 2016年9月期 第1四半期トピックスと今後の取り組み

## 1Qトピックス

## 今後の取り組み

### アドテクノロジー事業

- Kauliとのシナジー強化に取り組み、「fluct Direct Reach」をリリース

- 動画広告やネイティブ広告の強化
- 垂直統合の推進

### メディア事業

- グルメメディア「appeti」等のリリース
- PeXでのビットコイン交換開始

- ポイントメディアの強化
- 新しいメディアの立ち上げ

### その他インターネット 関連事業

- 「FinTech Lab」の立ち上げ
- SYNC GAMES社へ追加出資し、持分法適用関連会社化

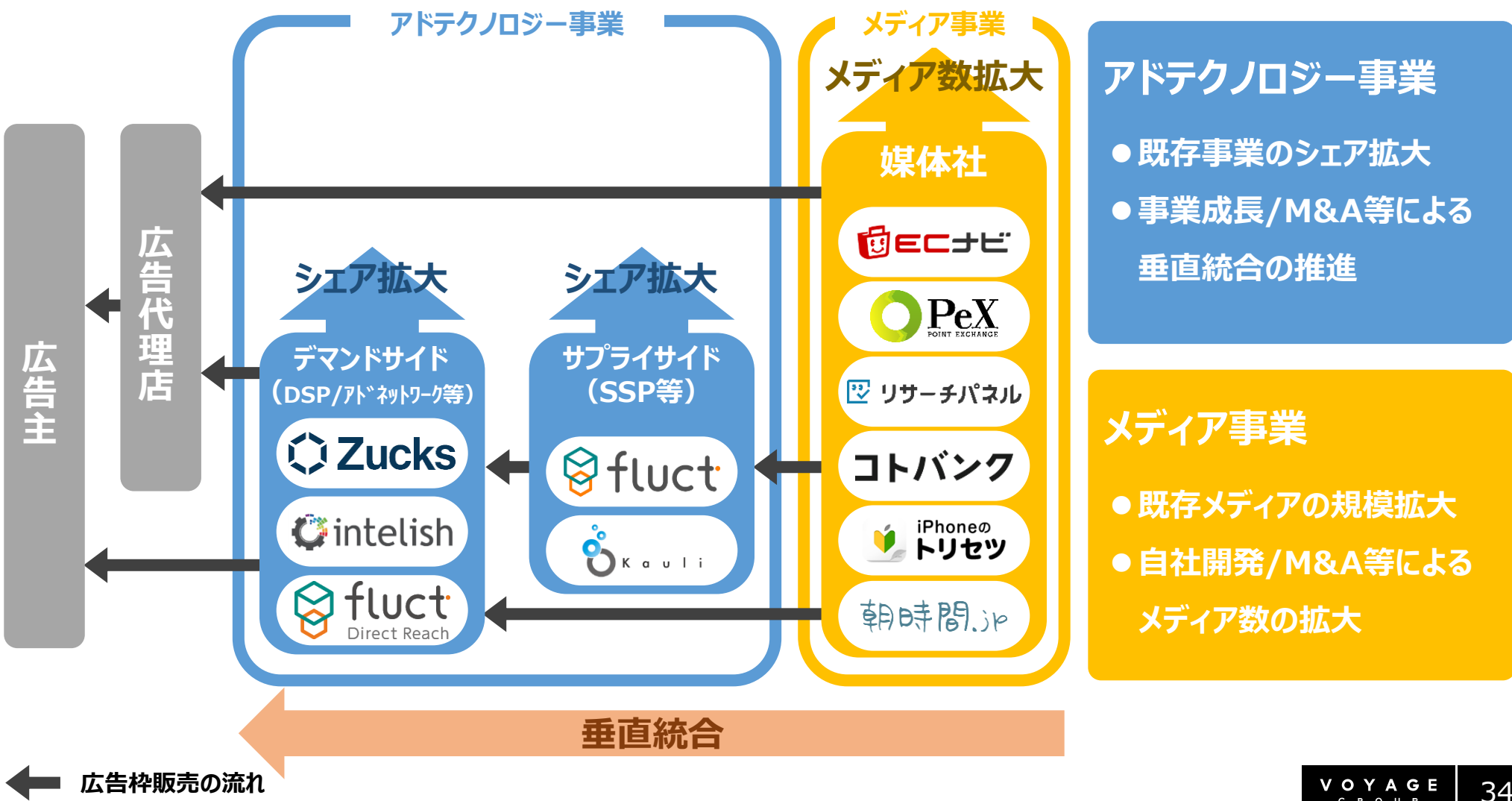
- FinTech領域等の新領域における積極的な事業開発



# 当社の成長戦略

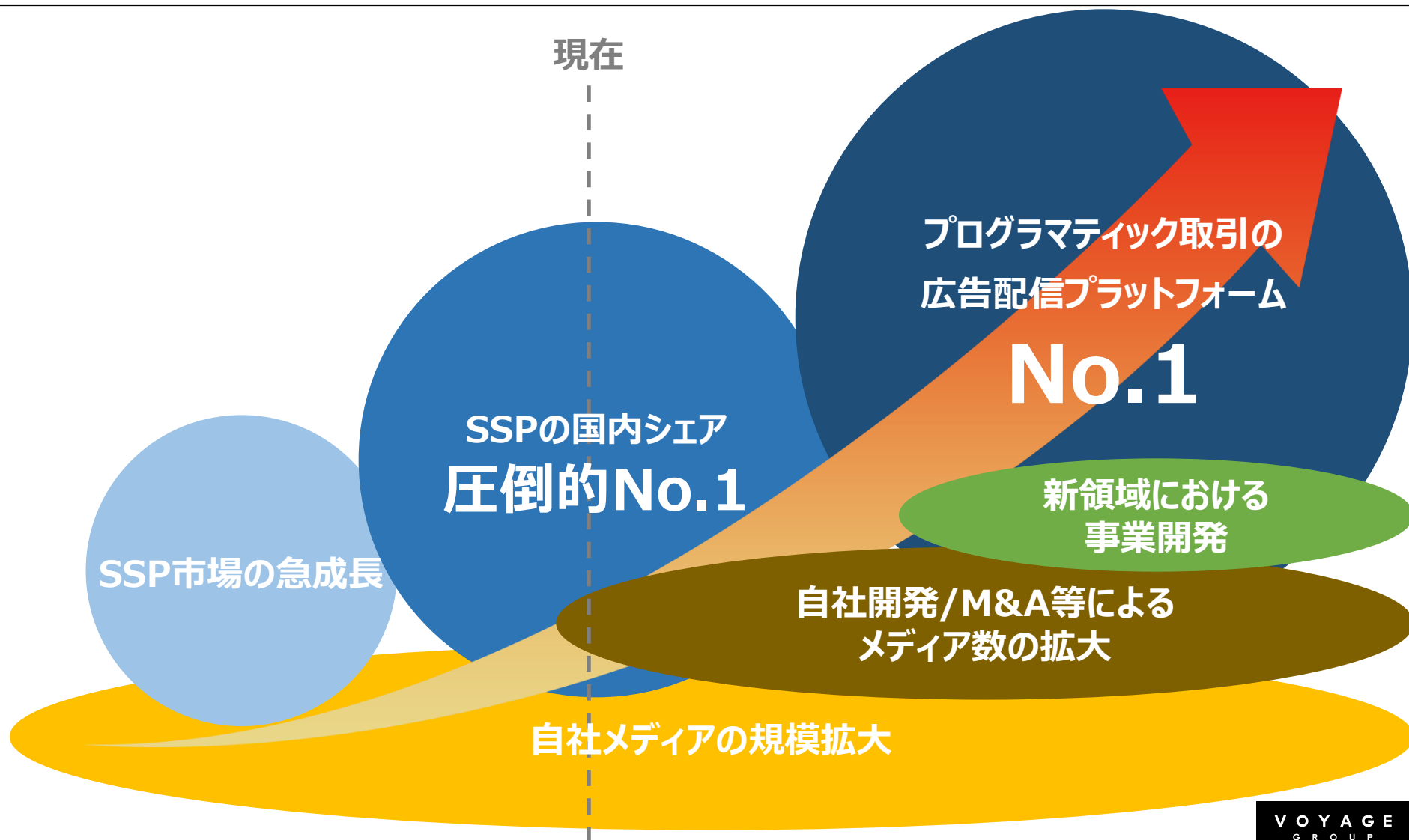
# 当社の成長シナリオ

▶ インターネット広告のバリューチェーンにおいて、規模/シェア拡大×垂直統合による成長を目指す。



# 中長期での成長イメージ

▶ プログラマティック取引市場の拡大を背景に、主にアドテクノロジー事業での成長を図っていきます。



# アジェンダ

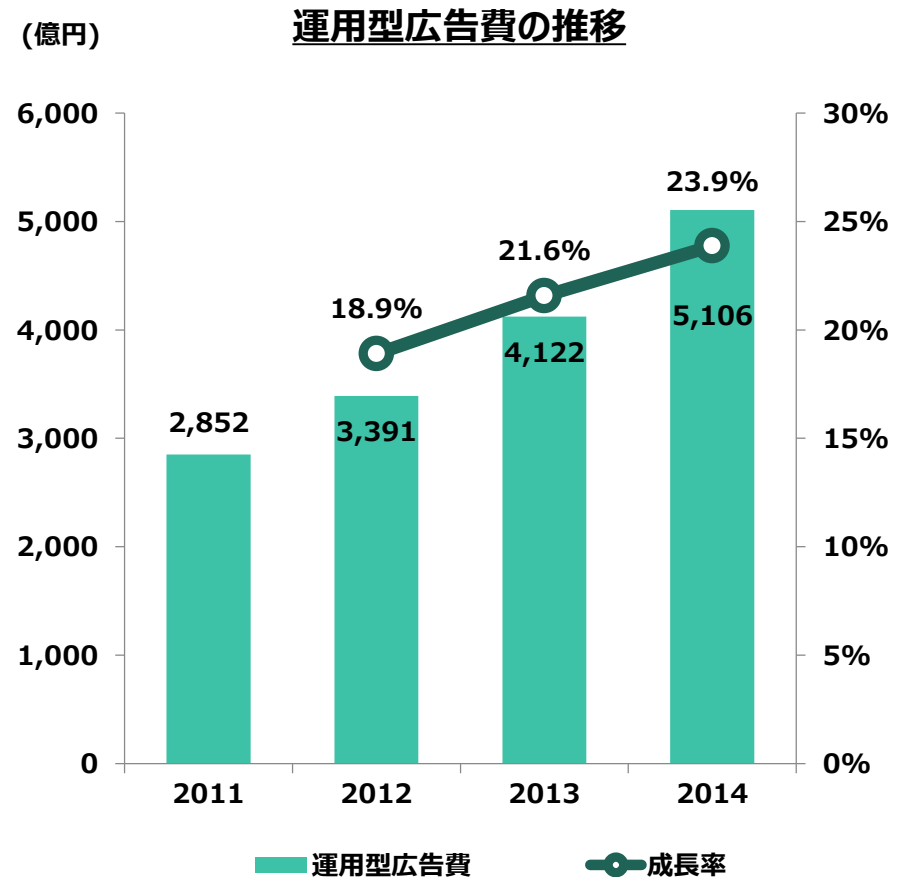
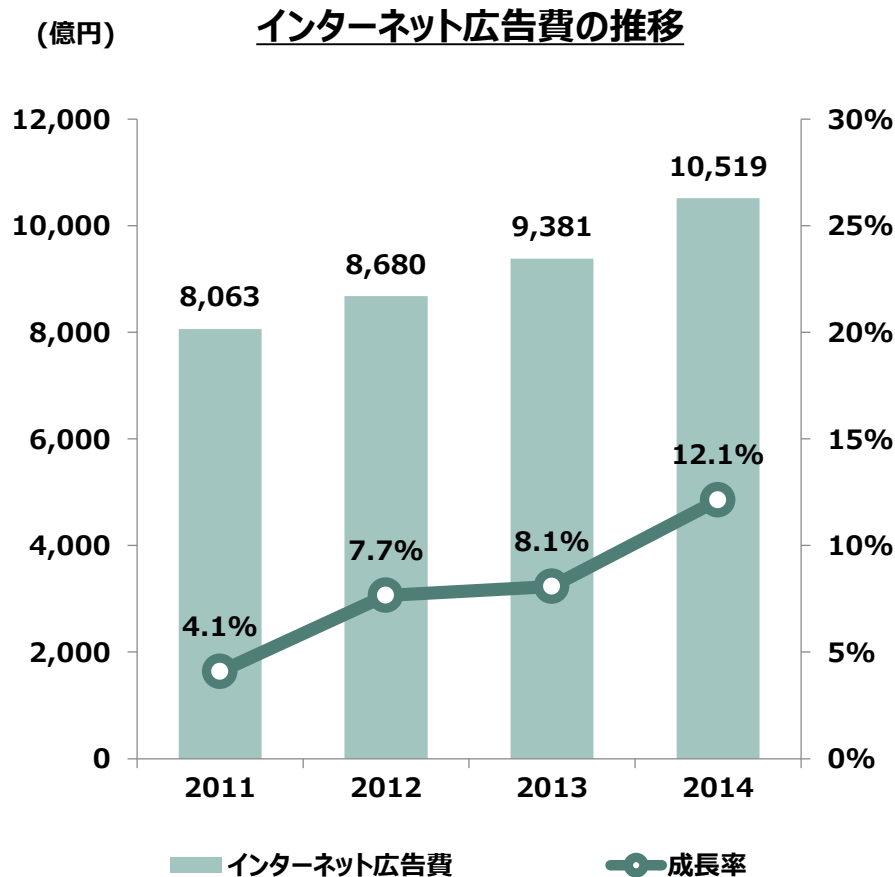
---

- 01 | 第1四半期連結決算の概要 P 3
- 02 | 通期連結業績予想と進捗 P 1 3
- 03 | 主要事業の概況 P 1 6
- 04 | 今後の経営方針 P 3 0
- 05 | 参考資料 P 3 6

# 市場の概況

# インターネット広告市場

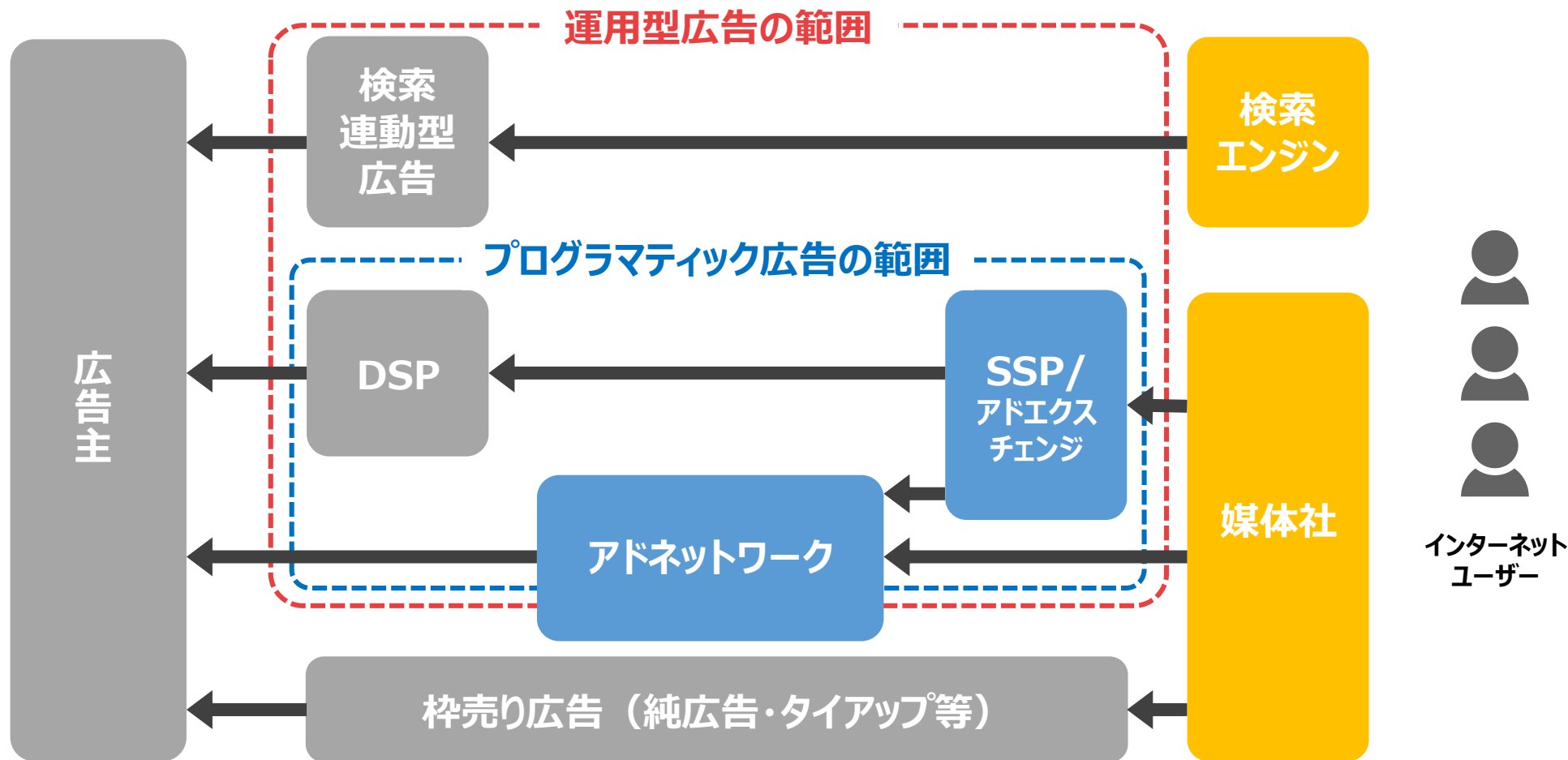
- ▶ 日本のインターネット広告市場は順調に拡大し、2014年に初の1兆円超え。  
特に近年は運用型広告が急成長している。



出所：株式会社電通「2014年 日本の広告費」より

# 運用型広告とは

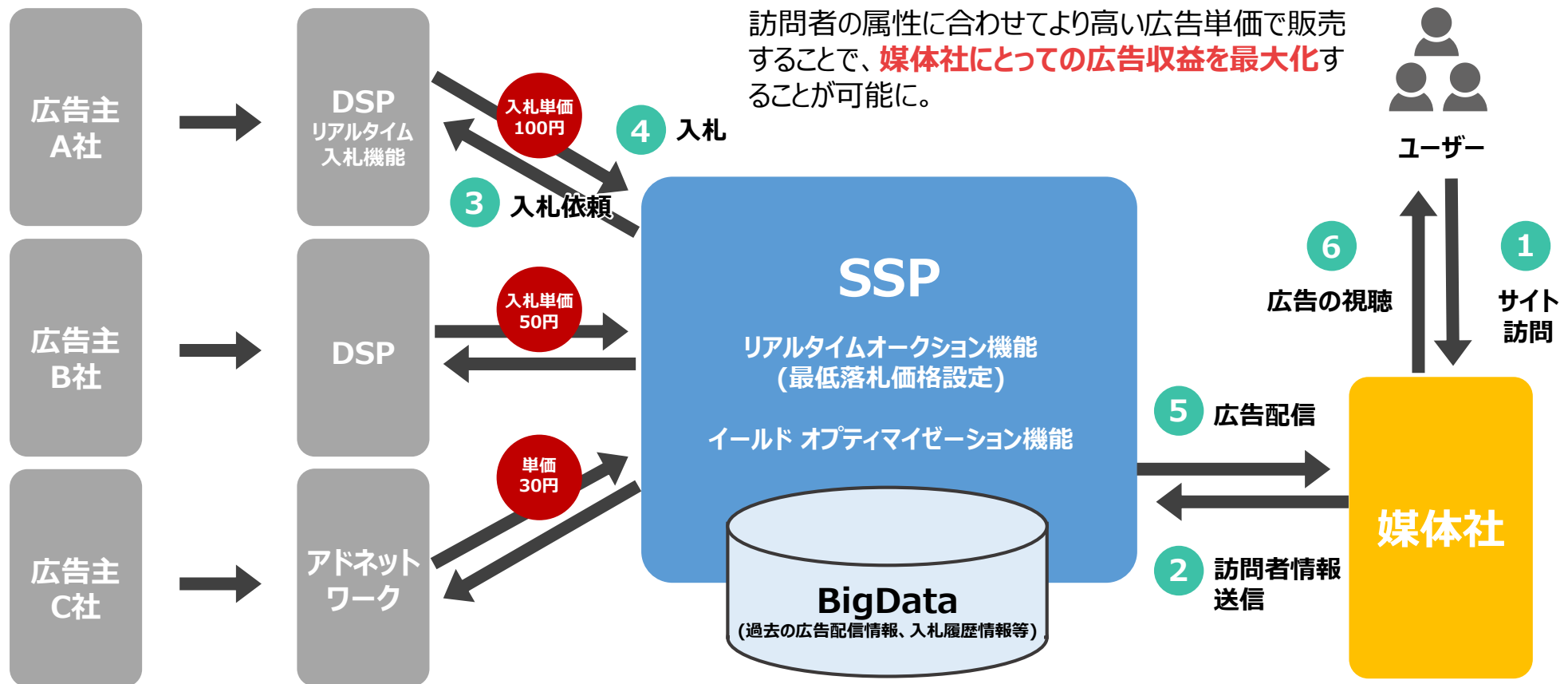
- ▶ 膨大なデータを処理するプラットフォームにより、広告配信の最適化を行う広告手法。  
検索連動広告や一部のアドネットワーク、DSP/アドエクスチェンジ/SSPが典型例。



← 広告枠販売の流れ

# RTB (Real Time Bidding) の仕組み

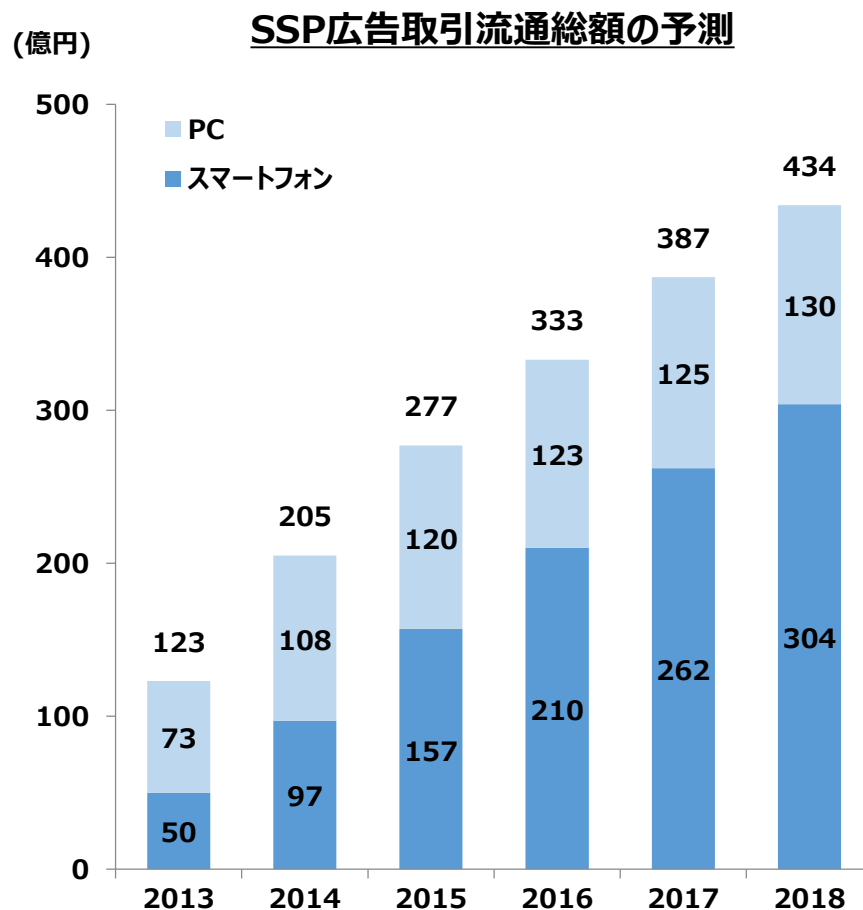
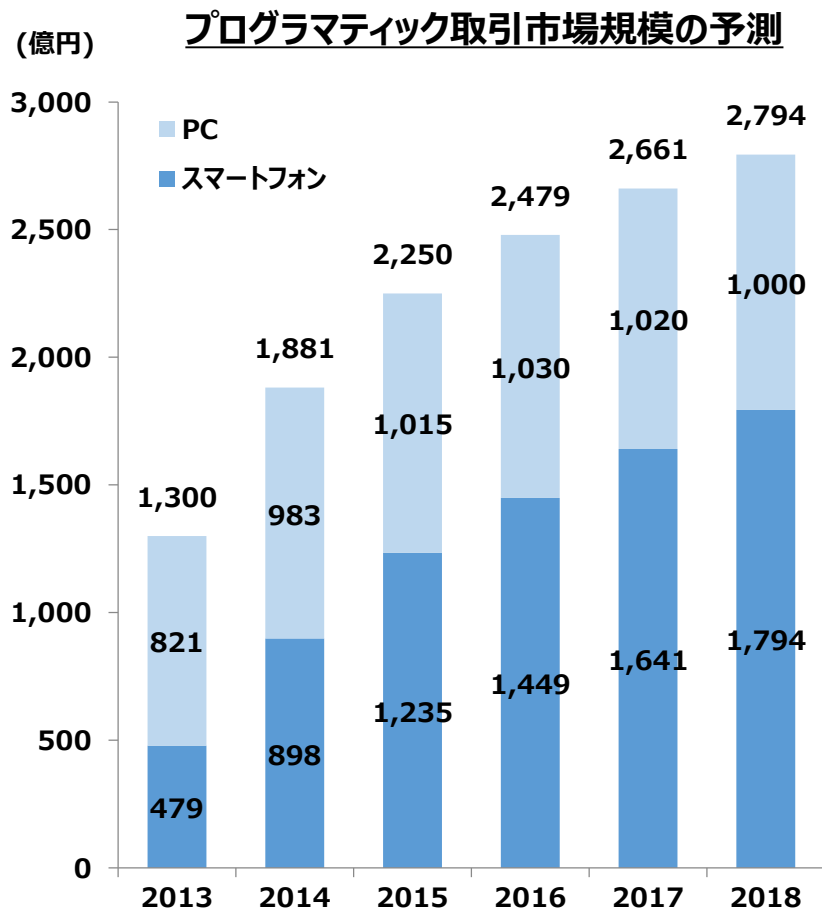
- ▶ 「RTB」とは、広告プラットフォームを通じて広告が表示される瞬間にオークション形式で最も条件の良い広告を掲載する広告取引のこと。





# SSP広告取引流通総額

▶ プログラマティック取引※市場の拡大に合わせ、SSP広告取引流通総額は順調に拡大。



出所：当社/シード・プランニング共同調べ 2015年8月 (<http://voyagegroup.com/news/press/2015/581/>)

※プログラマティック取引：広告枠の買い手である広告主と広告枠の売り手である媒体社が、DSPやSSPなどの広告配信プラットフォームを介し、オンライン上で自動取引する方法。

# 会社概要

## VOYAGE GROUP

社名	株式会社VOYAGE GROUP
設立	1999年 10月 8日
資本金	9億9,415万円 (2015年12月末現在)
事業内容	アドテクノロジー事業、メディア事業
連結従業員数	277人 (2015年12月末現在) ※臨時雇用者含めない

# 「働きがいのある会社」ランキング※にて1位に

GREAT PLACE TO WORK Best Workplaces 2015 Japan

2015年発表「働きがいのある会社」ランキングにて  
VOYAGE GROUPが1位を獲得いたしました。



GREAT PLACE TO WORK Best Workplaces 2014 Japan

2014年発表：5位 (従業員100～999人部門)

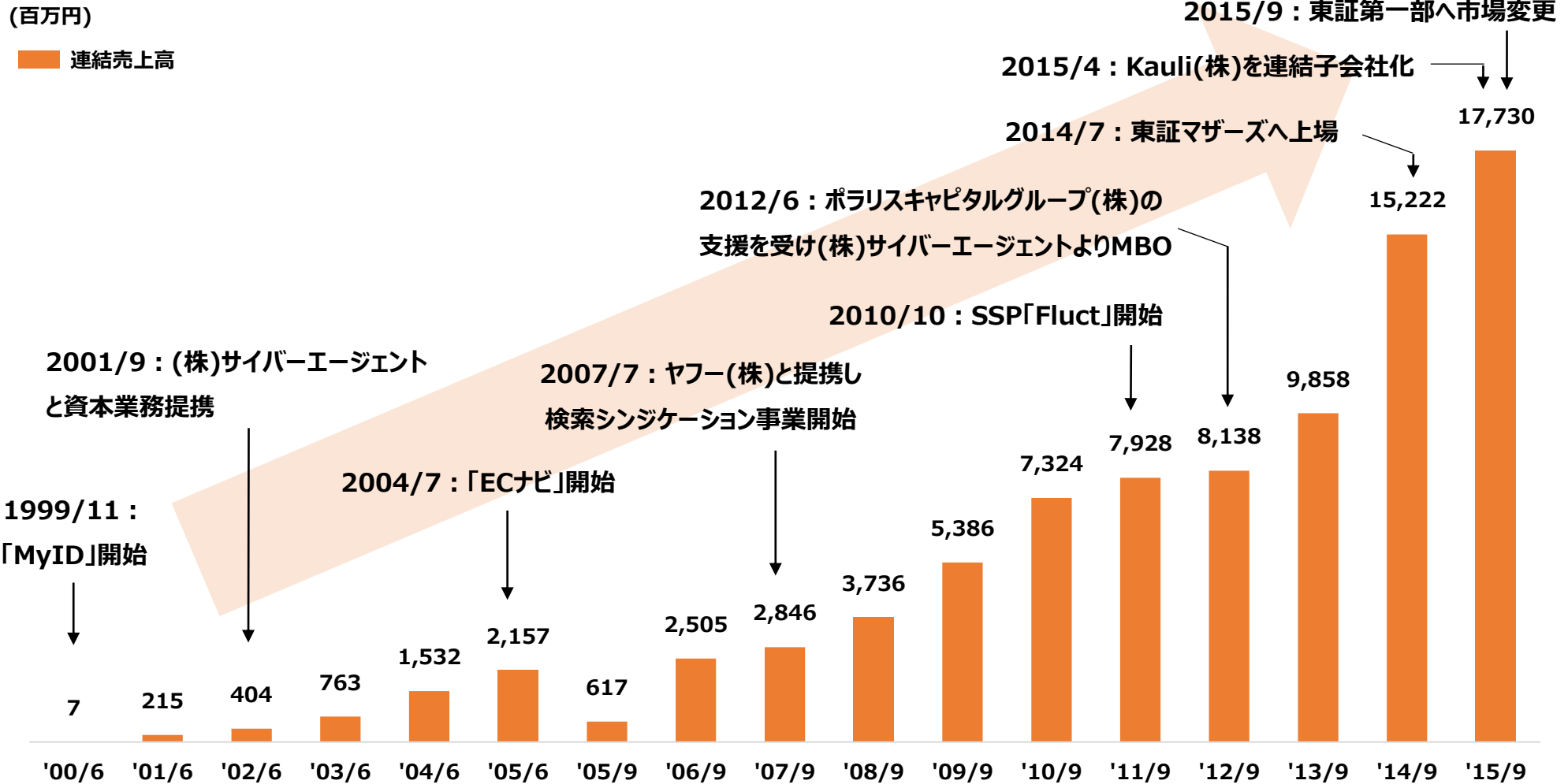
GREAT PLACE TO WORK Best Workplaces 2013 Japan

2013年発表：2位 (従業員25～249人部門)

※Great Place to Work(R) Institute Japan 調査 (従業員100～999人部門)

# 沿革








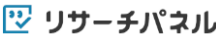




▶ 創業以来、ネット分野に特化した事業開発を行い、16期連続で増収を実現。



※2005年9月期は決算期変更による3ヶ月の変則決算となっております。









# 主要グループ企業一覧 <連結子会社>

セグメント区分	会社名		持分比率	主な事業内容
アドテクノロジー事業	株式会社fluct		100.0%	媒体社向け広告配信プラットフォーム「fluct」の運営
アドテクノロジー事業	株式会社intelish		51.0%	プライベートマーケットプレイスの運営
アドテクノロジー事業	株式会社SAICRAFT		100.0%	キャラクターを活用した収益化支援事業
アドテクノロジー事業	株式会社Zucks		100.0%	スマートフォン向け広告配信プラットフォーム「Zucks」の運営
メディア事業	株式会社VOYAGE MARKETING		100.0%	ポイント交換プラットフォーム「PeX」の運営、ポイントソリューション事業
メディア事業	株式会社ゼノシス		100.0%	通販化粧品の販売
メディア事業	株式会社メルメディア		65.0%	コンテンツメディア事業
メディア事業	株式会社リサーチパネル		60.0%	アンケートモニターサイト「リサーチパネル」の運営
その他インターネット 関連事業	株式会社VOYAGE SYNC GAMES		80.0%	ゲームパブリッシング事業
その他インターネット 関連事業	株式会社VOYAGE VENTURES		100.0%	未上場インターネット関連ベンチャー企業への事業拡大支援、企業価値向上支援、投資
その他インターネット 関連事業	株式会社サポーターズ		100.0%	就職活動支援サービス「サポーターズ」の運営
その他インターネット 関連事業	株式会社ソーシャランド		100.0%	ソーシャルメディアマーケティング事業

※50音順。2016年1月27日現在。

# 主要グループ企業一覧 <持分法適用関連会社>

会社名		持分比率	主な事業内容
株式会社SYNC GAMES <b>NEW</b>		20.3%	スマートフォン向けゲーム関連事業
株式会社ゴールドスポットメディア		25.0%	動画広告プラットフォームの提供
株式会社ドゥ・ハウス		22.3%	クチコミプロモーションおよび定性情報リサーチのサービス提供
株式会社マーケティングアプリケーションズ		35.6%	オンラインマーケティングリサーチ事業
株式会社メディア・ヴァーグ		20.0%	交通にまつわるコンテンツメディア「乗りものニュース」等の運営
ログリー株式会社		22.6%	ネイティブ広告プラットフォーム「logly lift」の運営

※50音順。2016年1月27日現在。

# 直近の主なパブリシティ実績

2015年10月1日	【Social Game Info】	VOYAGE SYNC GAMES、『デッキヒーローズ』が20万DL突破 全員にSTAR特典、新規ユーザーは4つ星レアクリーチャーを贈呈
2015年10月5日	【ExchangeWire Japan】	fluct、「サイト運営者向けGoogle認定パートナー」に認定
2015年10月7日	【FORZA STYLE】	え!? たった5秒で 顔の保湿力をキープするジェルの秘密
2015年11月2日	【エンジニアtype】	小賀昌法氏がVOYAGE GROUPの採用・育成方針を決める際に参考にした本
2015年11月6日	【日本経済新聞電子版】	広がるポイントモール 付与率に違い、お得度で差
2015年11月20日	【人材教育 P36～P39】	「尖った空間」でカルチャーが際立つ 社員に「経営理念」を浸透させる一貫性のある空間づくり
2015年11月24日	【生保業界「流動」P56～P57】	IRクリップ 有望企業をPick Up VOYAGE GROUP
2015年11月25日	【Forbes JAPAN P71】	「日本型エコシステム」を索引する企業 BEST IPO VOYAGE GROUP
2015年11月25日	【Forbes JAPAN P72～P73】	「投資家としての攻防」が育んだ経営者としてのスキルと哲学 VOYAGE GROUP宇佐美進典
2015年12月2日	【フジテレビ「みんなのニュース」】	ネットNAVI「レシートでお得生活!?新ネットサービス
2015年12月9日	【ラジオNIKKEI】	【東証+YOU】第173回 世界を変える「360°スゴイ」会社に～VOYAGE GROUP～
2016年1月12日	【Social Game Info】	Zucks、スマホ向けアドネットワーク「Zucks Ad Network」で都道府県やアジア圏を中心とした国単位でのターゲティング広告配信が可能に
2016年1月20日	【ITPro】	ポイントをビットコインに交換可能に、VOYAGEとbitFlyerが提携
2016年1月21日	【日経産業新聞7面】	ポイントを仮想通貨に、ポヤージュ、ビットコインと交換



**IRに関するお問い合わせ・各種取材のお申し込みは、  
広報・IR室までお願いいたします。**

 **mail ir@voyagegroup.info**

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、  
その情報の正確性を保証するものではありません。

様々な要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

また2013年9月期3Q以前の数値は、当社内部管理資料に基づく数値となります。